



きりんぐみだより



2023年度1月号 尚徳福社会 生麦保育園

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。早いもので、きりん組として過ごすのも残り3ヶ月となりました。子どもたちに「ぞう組さんにもう少しでなるからね」と伝えると、目をキラキラさせて「あと何回寝たらぞう組さんになるの?」「早くぞう組さんになりたい」と進級するのが楽しみようです。

きりん組で過ごす時間を、子どもたちと一緒に沢山の思い出を作りながら、楽しく過ごしていきたいと思えます。

おたのしみ会



お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。おたのしみ会の練習を伝えると、「がんばるぞー! えい・えい・おー!」と気合を入れてから練習をしていました。時々集中力が切れてしまい、自分の出番の時に保育者に声をかけられることもありました。おたのしみ会が近づくにつれ、緊張が増し、表情が硬くなりセリフが飛んでしまうこともしばしば...。「当日は大丈夫かな!？」と思っていたのですが、そんな心配をよそに、子どもたちは堂々と合奏・劇・合唱を楽しんでいました♪きりん組の子どもたちは本番に強いなと改めて実感しました。後日、子どもたちにおたのしみ会の感想を聞くと、「緊張したけど楽しかった。」「大成功だね」と嬉しそうに話し、楽しい時間を共有したことが保育士にも伝わりました。

クリスマスツリー制作



散歩先で拾ったどんぐりやモール、綿、シールを使ってクリスマスツリーを制作しました。拾ってきたどんぐりを使って制作するのが嬉しいようで、「えっ、どんぐりを使っても良いの!？」とニコニコしながら、ボンドを使って画用紙に貼っていました。「ここにはこれをつけて」と次から次へとアイデアが浮かぶようで、大好きな外遊びを忘れてしまうほど集中して取り組んでいました。クリスマスツリーの飾り付けが終わると、満足そうに「できたよー!」と教えてくれました。最後に全員のクリスマスツリーを飾り、星をつけると、子どもたちは「おー!」と感激していました。「写真を撮りたい」とリクエストがあったので、きりん組オリジナルのクリスマスツリーの前でクリスマスの日写真を撮りました。



●1月からぞう組に進級する準備として、給食の時間が15分伸びて12時からになります。それに伴い、午睡の時間が短くなります。

●お忙しい中、個人面談にお越しいただきありがとうございました。お家や園での子どもたちの様子を保護者の方と共有することができました。子どもたちの更なる成長に繋げることが出来るよう過ごしていきたいと思えます。

